Outlook2013　設定方法

2015年3月1日以降に新たなメールデータを送受信する方法について記載しております。
対象：会員メールをご自身のＰＣのメールソフトウェアで送受信する方

会員メールを初めてご利用される方は、「新規アカウント追加」をご覧いただき、
Outlookの設定をしてください。

2015年３月１日の会員メールシステム切替え前から会員メールを使用している場合は、
「新たなメールの送受信方法」をご覧いただき、設定変更してください。

新規アカウント追加

※2015年3月1日以降に初めて会員メールを使用する場合は、こちらをご覧ください。

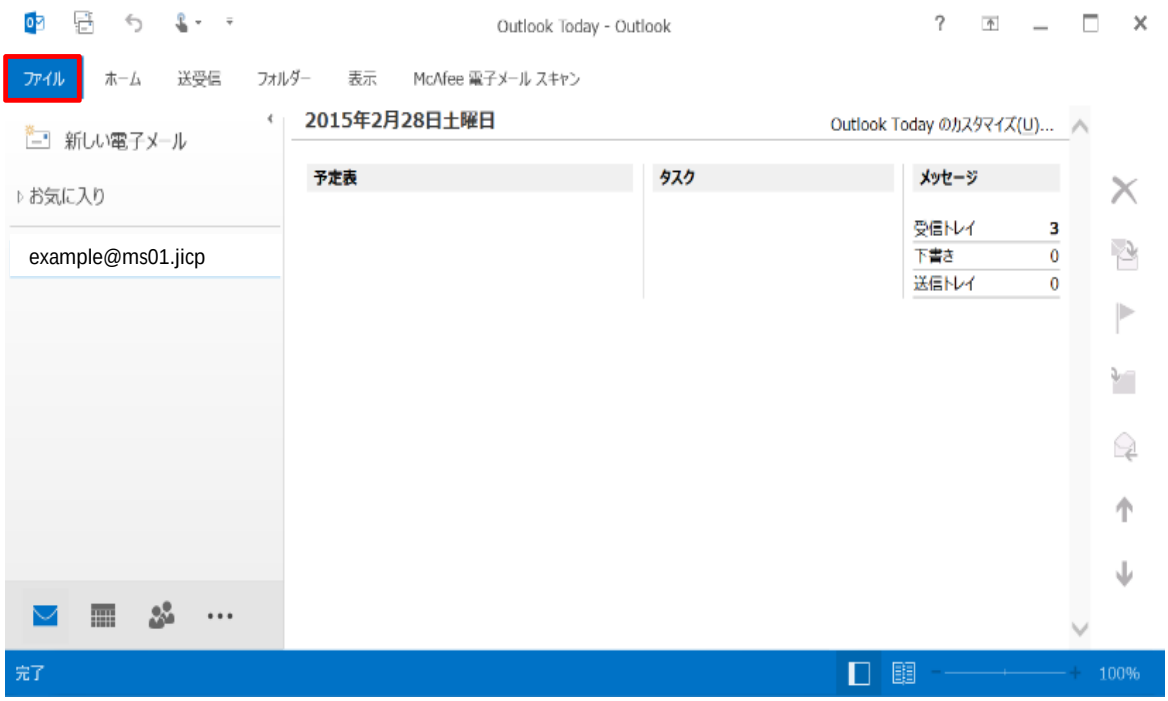
Outlook2013を起動します。

1．表示された画面を確認し、以下の手順で設定を進めてください。

「Outlook 2013 へようこそ」の画面が表示された場合

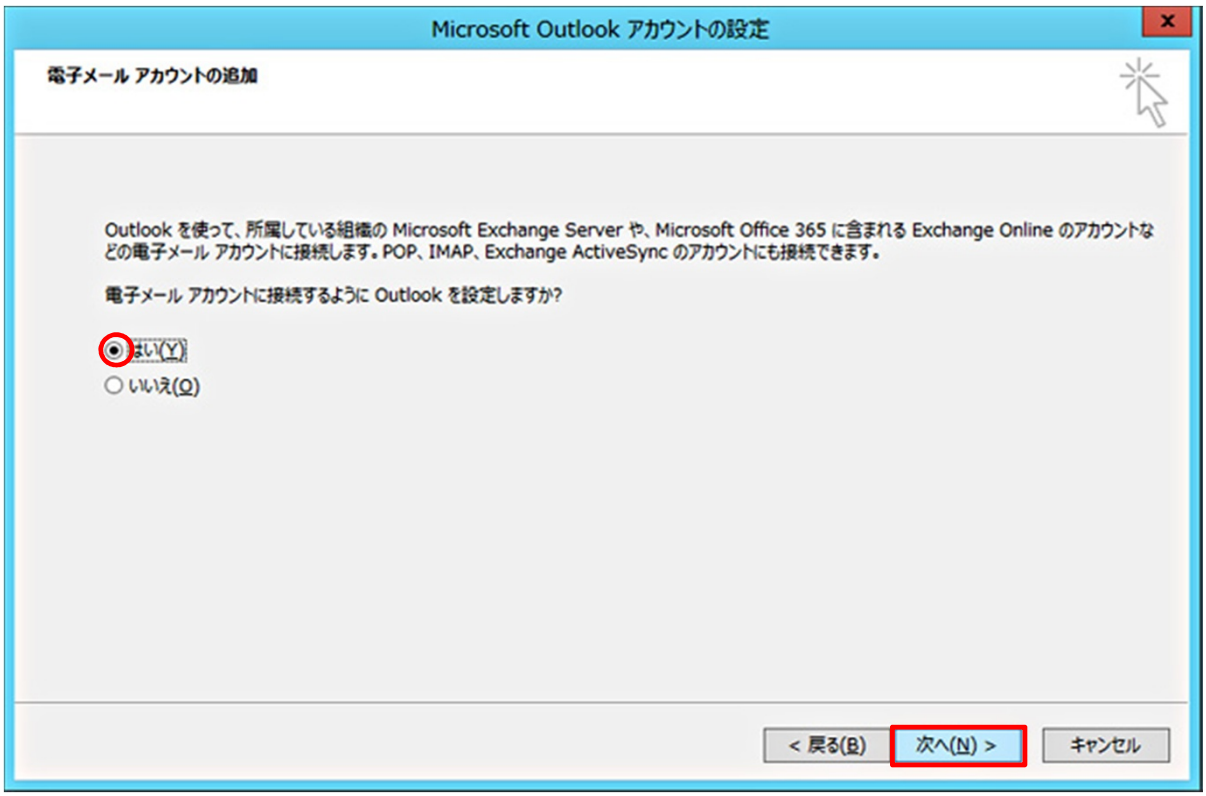
[次へ]をクリックし、手順2．へ進みます。

「Outlook」の通常画面が表示された場合



[ファイル]タブをクリックし、手順3．へ進みます。

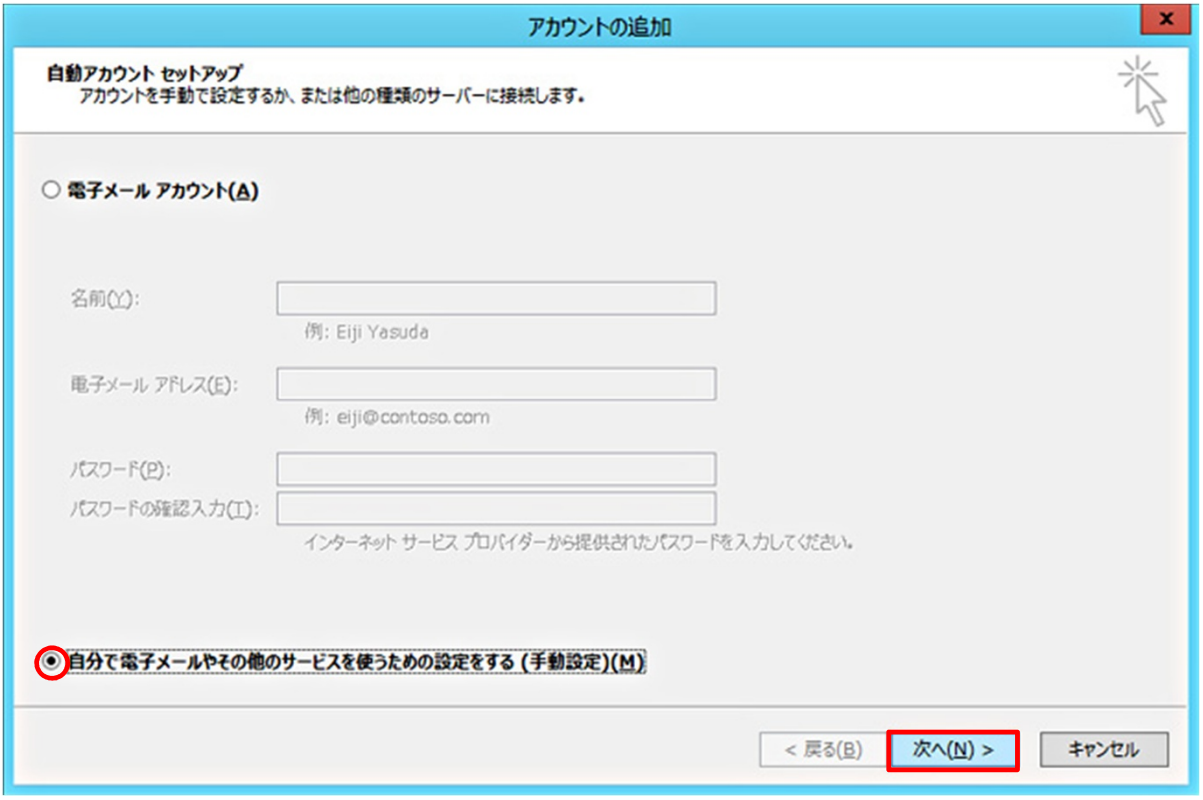
2．「電子メールアカウントの追加」の画面で、「はい」を選択し、[次へ]をクリックします。



手順4．へ進みます

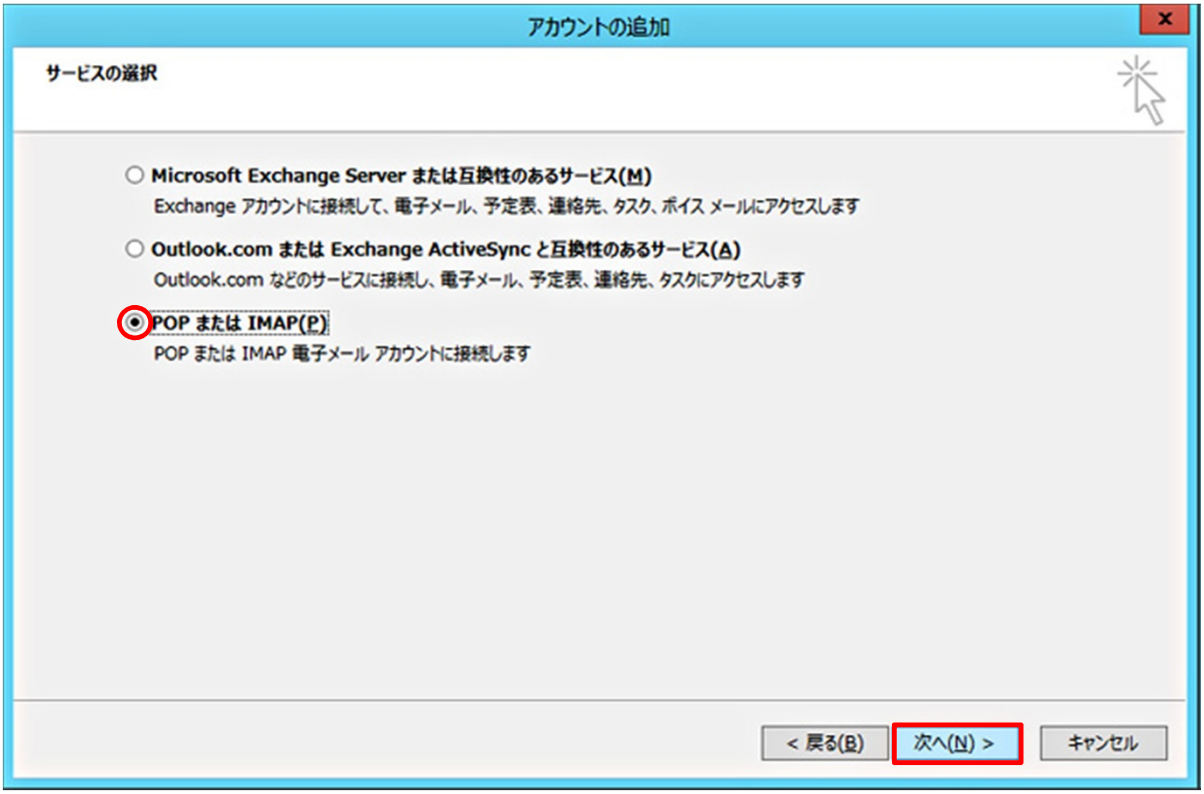
3.「アカウント情報」の画面で、[アカウントの追加]を選択します。

4.「自動アカウントセットアップ」の画面で、「自分でメールアドレスやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)」を選択します。



選択したら、[次へ]をクリックします。

5.「サービスの選択」の画面で、「POPまたはIMAP」を選択します。



選択したら、[次へ]をクリックします。

6.「POPとIMAPのアカウント設定」の画面で、以下のように設定します。

ユーザー情報

名前	相手に表示される名前
電子メールアドレス	会員メールアドレス

サーバー情報

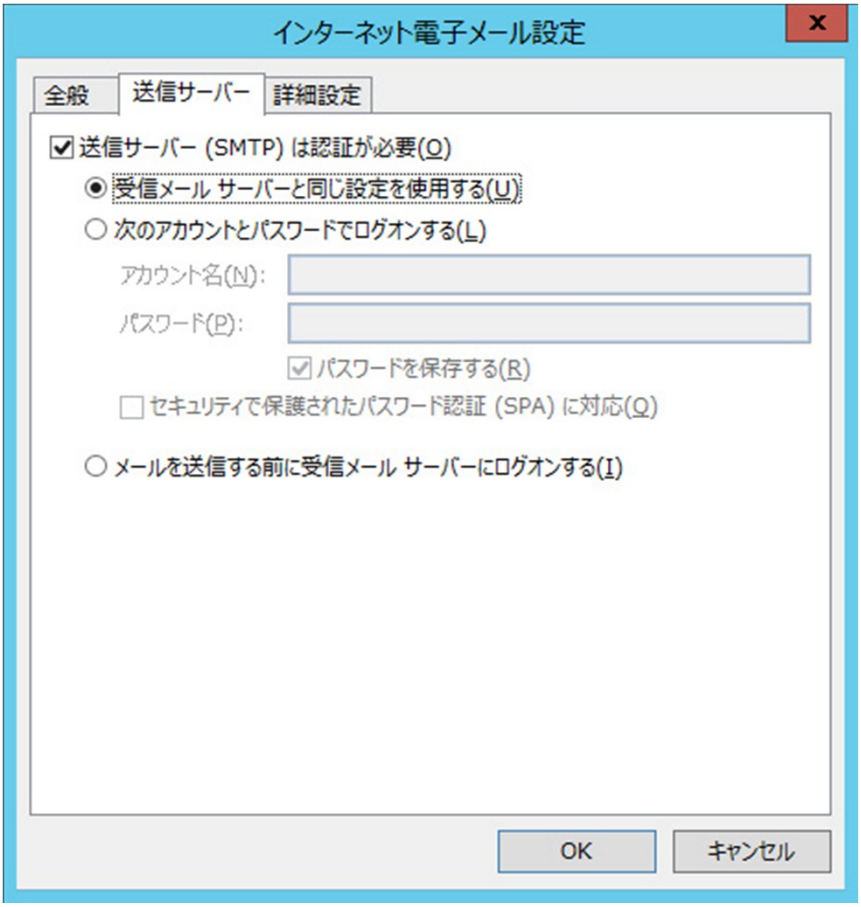
アカウントの種類	POP3
受信メールサーバー	pop.ms.jicpa.or.jp
送信メールサーバー(SMTP)	smtp.ms.jicpa.or.jp

メールサーバーへのログオン情報

アカウント名	会員メールアドレス
パスワード	会員メールパスワード

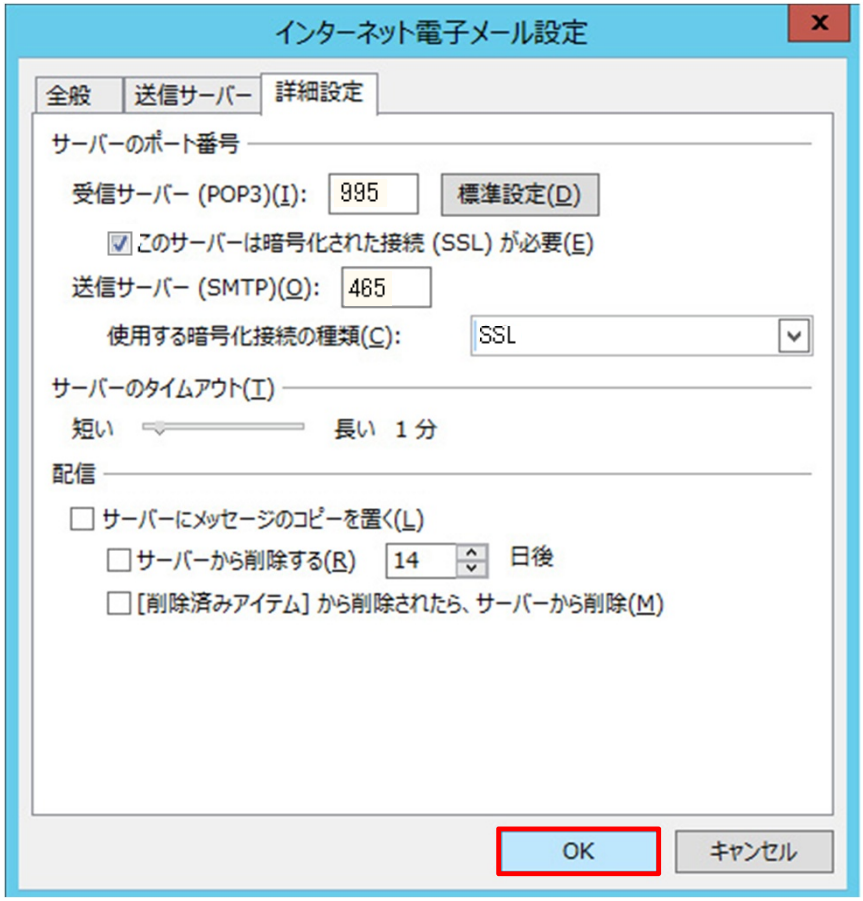
設定したら、[詳細設定]をクリックします。

7.「インターネット電子メール設定」の画面で、[送信サーバー]タブを選択し、以下のように設定します。



送信サーバー(SMTP)は認証が必要	チェックを入れる
受信メールサーバーと同じ設定を使用する	チェックを入れる

8. [詳細設定]タブを選択し、以下のように設定します。



サーバーのポート番号

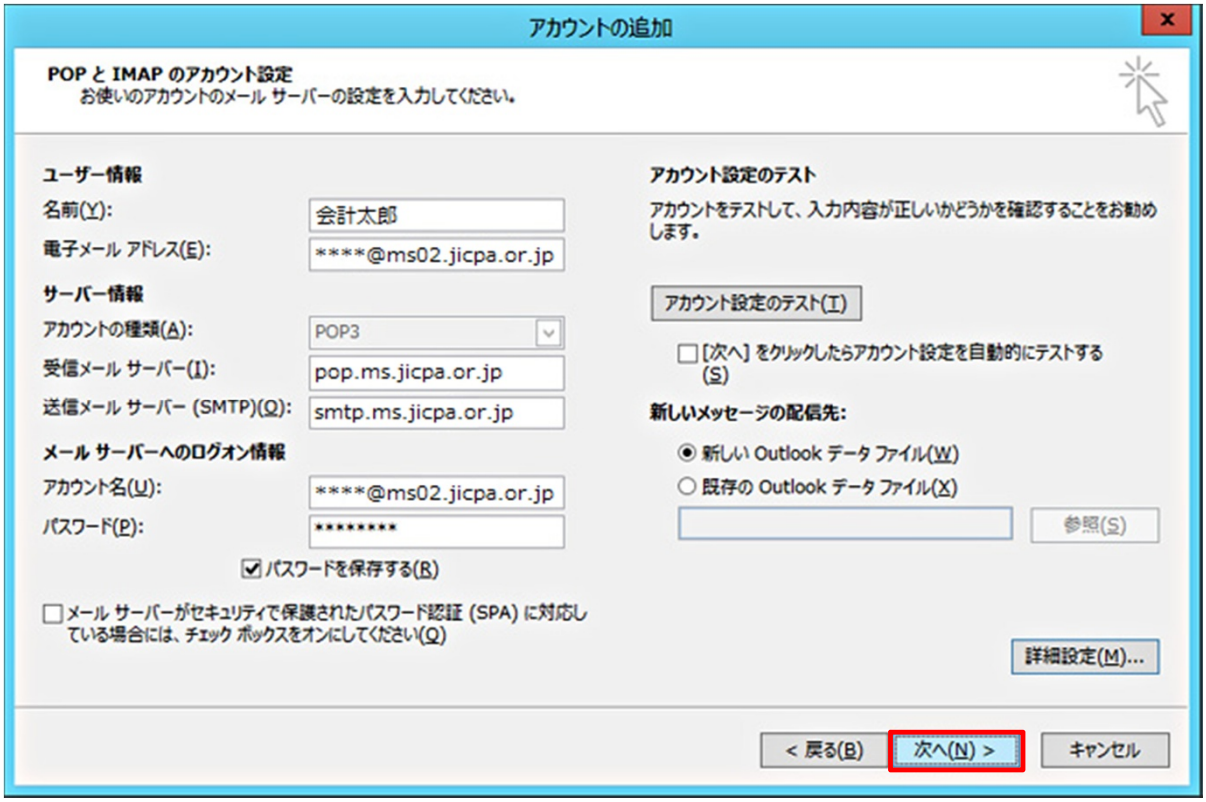
受信サーバー(POP)	995
このサーバーは暗号化された接続(SSL)が必要	チェックを入れる
送信サーバー(SMTP)	465
使用する暗号化接続の種類	「SSL」を選択

配信

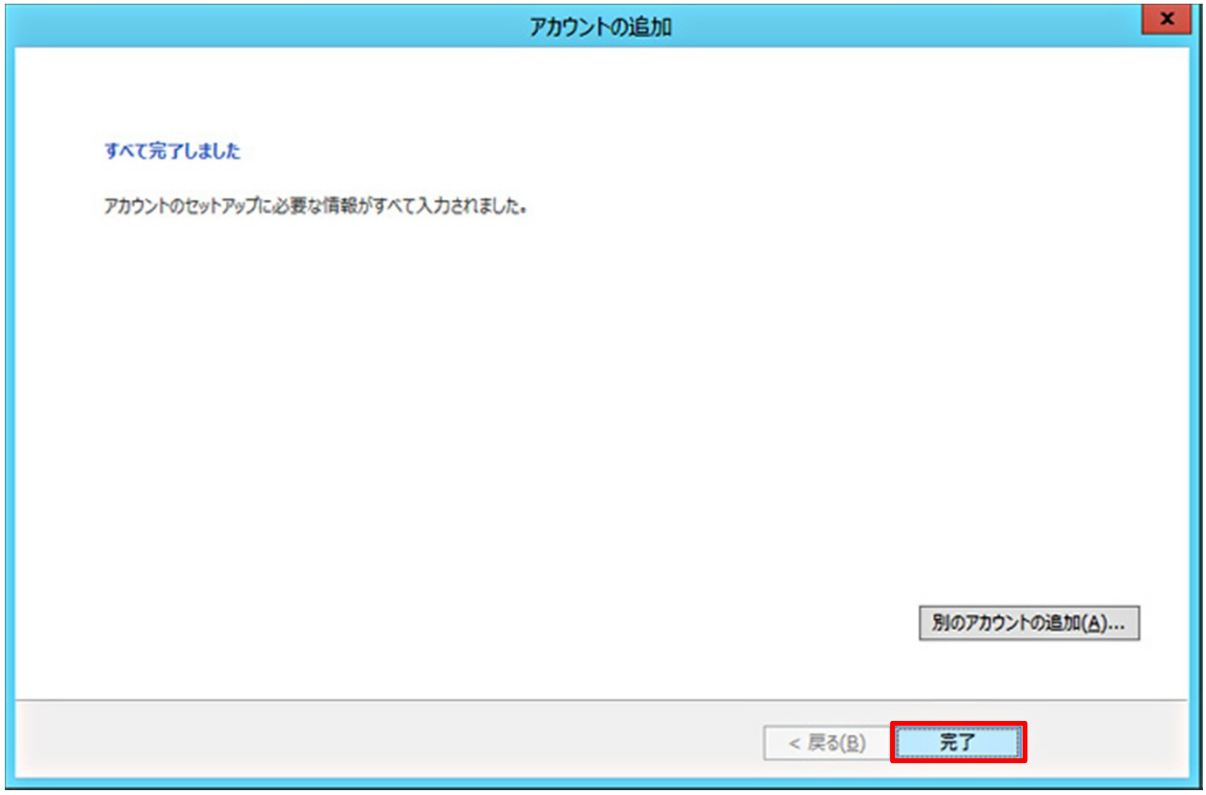
サーバーにメッセージのコピーを置く	チェックを外す

設定したら、[OK]をクリックします。

9.「POPとIMAPのアカウント設定」の画面に戻り、[次へ]をクリックします。



10.「すべて完了しました」の画面が表示されたら、[完了]をクリックします。



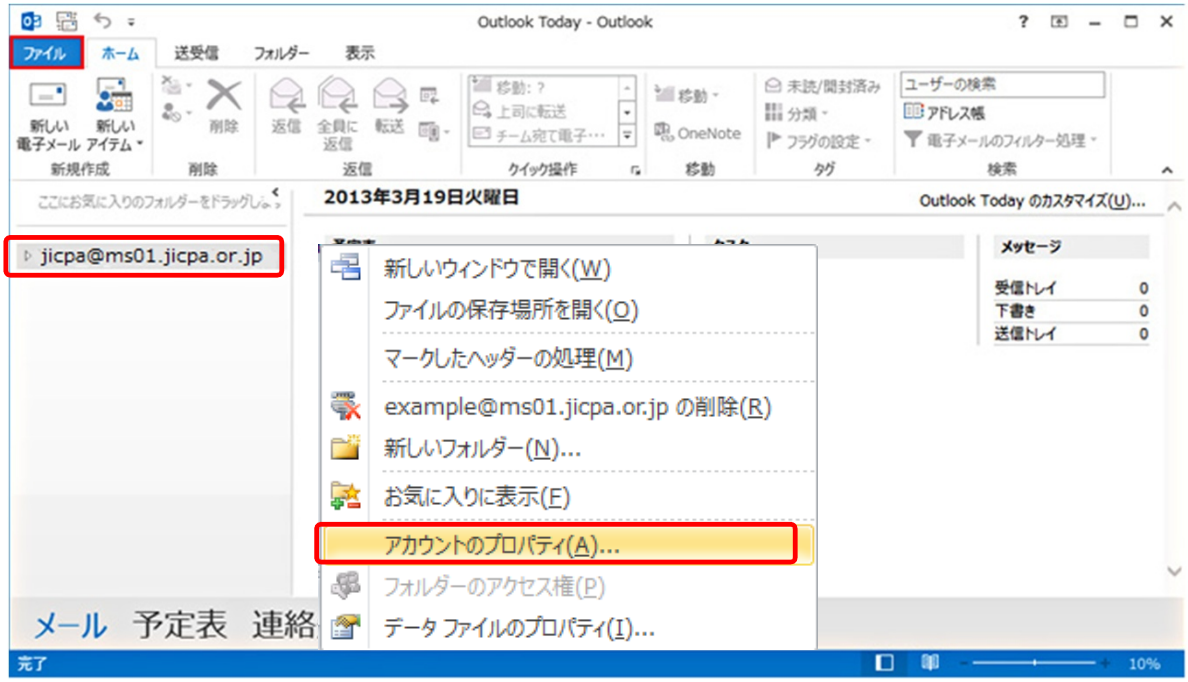
以上で、アカウントの設定は完了です。

新たなメールの送受信方法

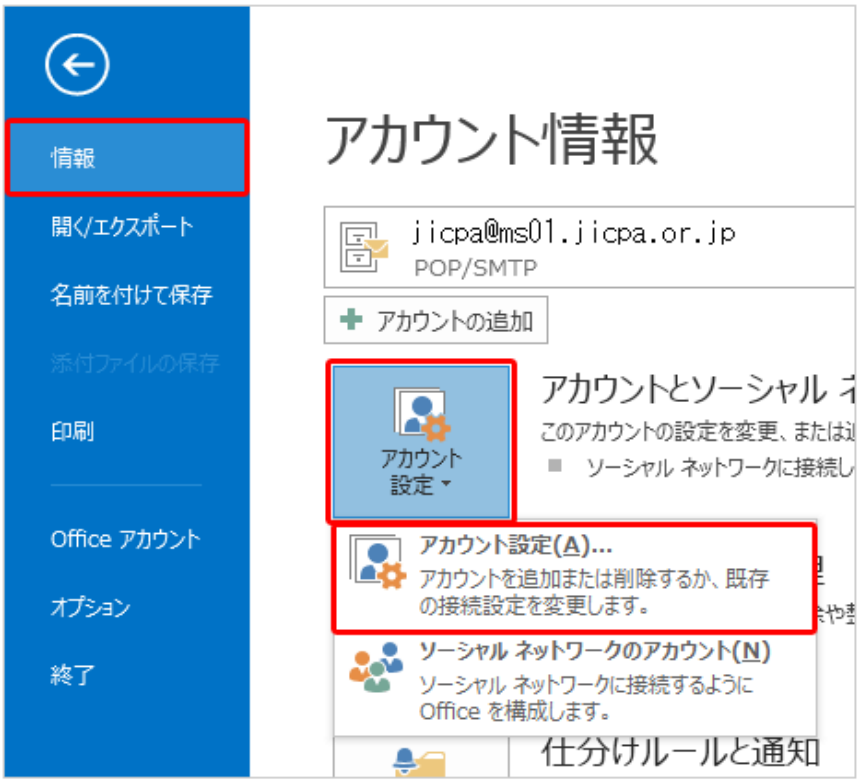
※2015年3月1日以前から会員メールを使用している場合は、こちらをご覧いただき、設定を変更してく

Outlook2013を起動します。

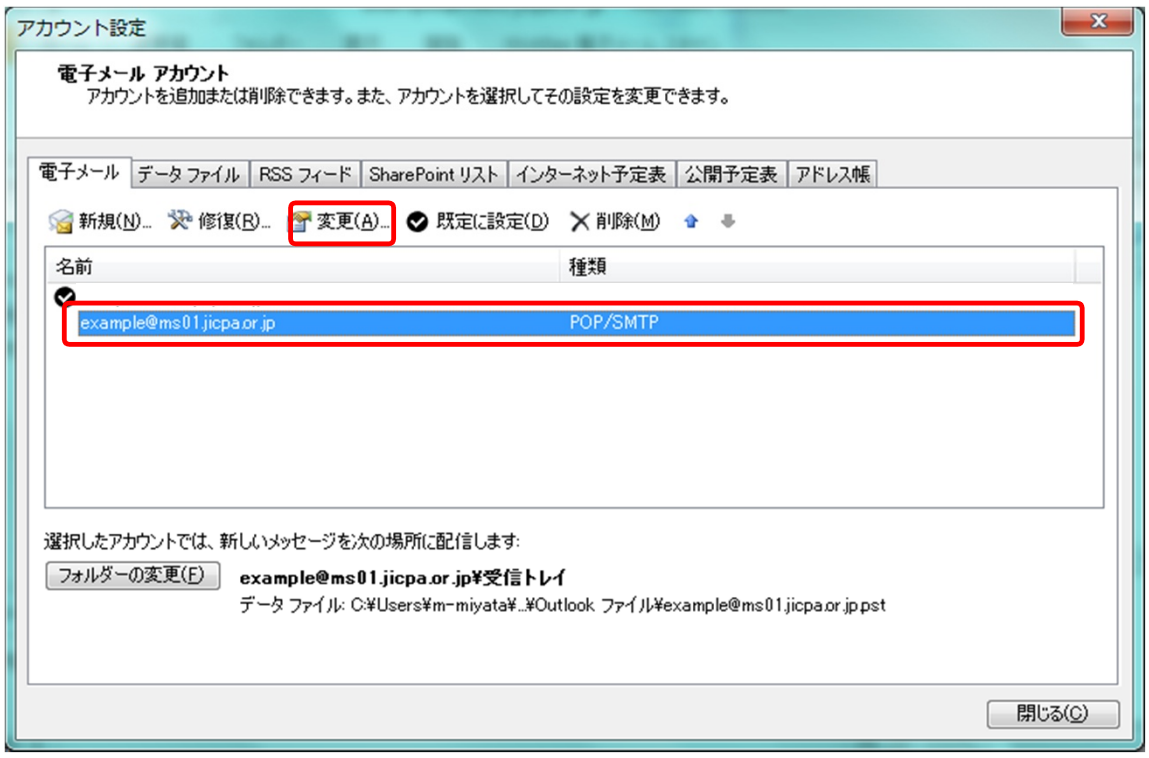
1．アカウントを選択し[右クリック] ⇒ [プロパティ]の順にクリックします。



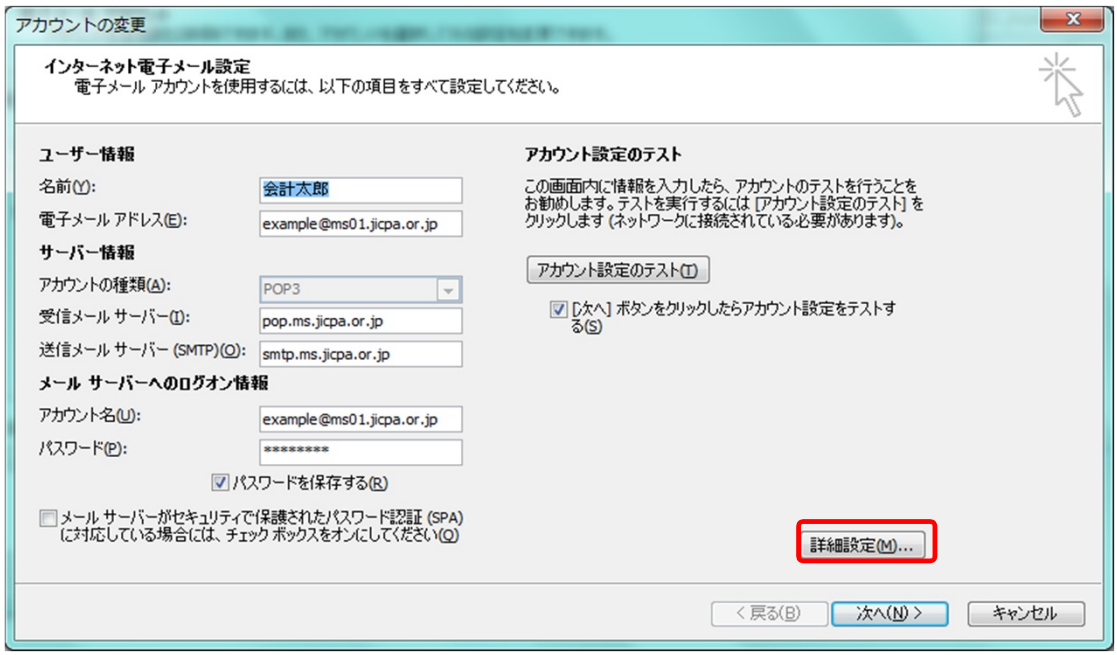
2．「アカウント情報」の画面で、[アカウント設定]を選択します。



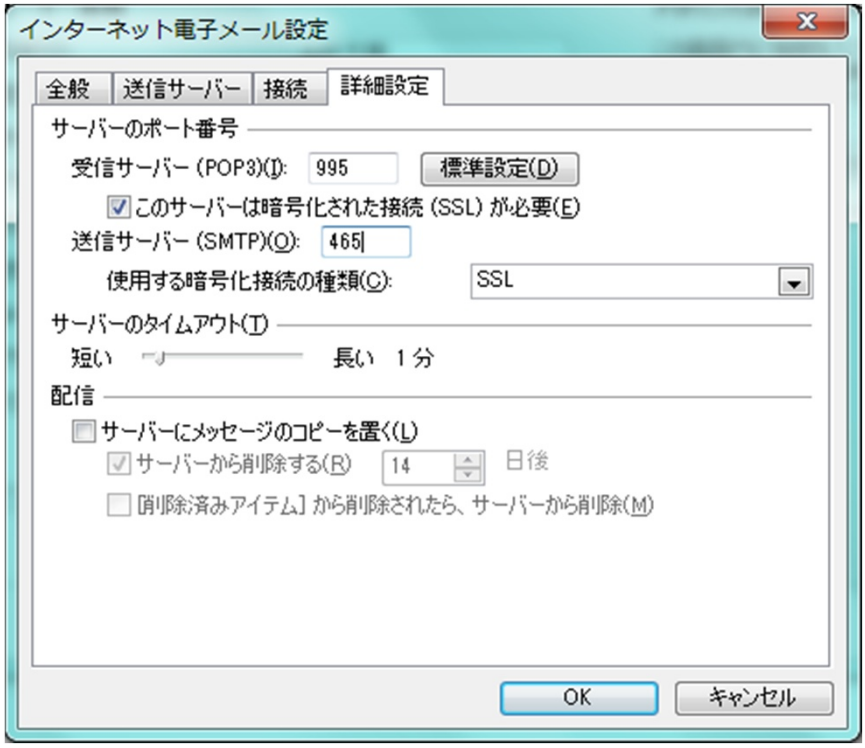
3. アカウントを選択し、[変更]をクリックします。



4. [詳細設定] をクリックします。



8.「詳細設定」タブを選択し、以下のように設定します。



サーバーのポート番号

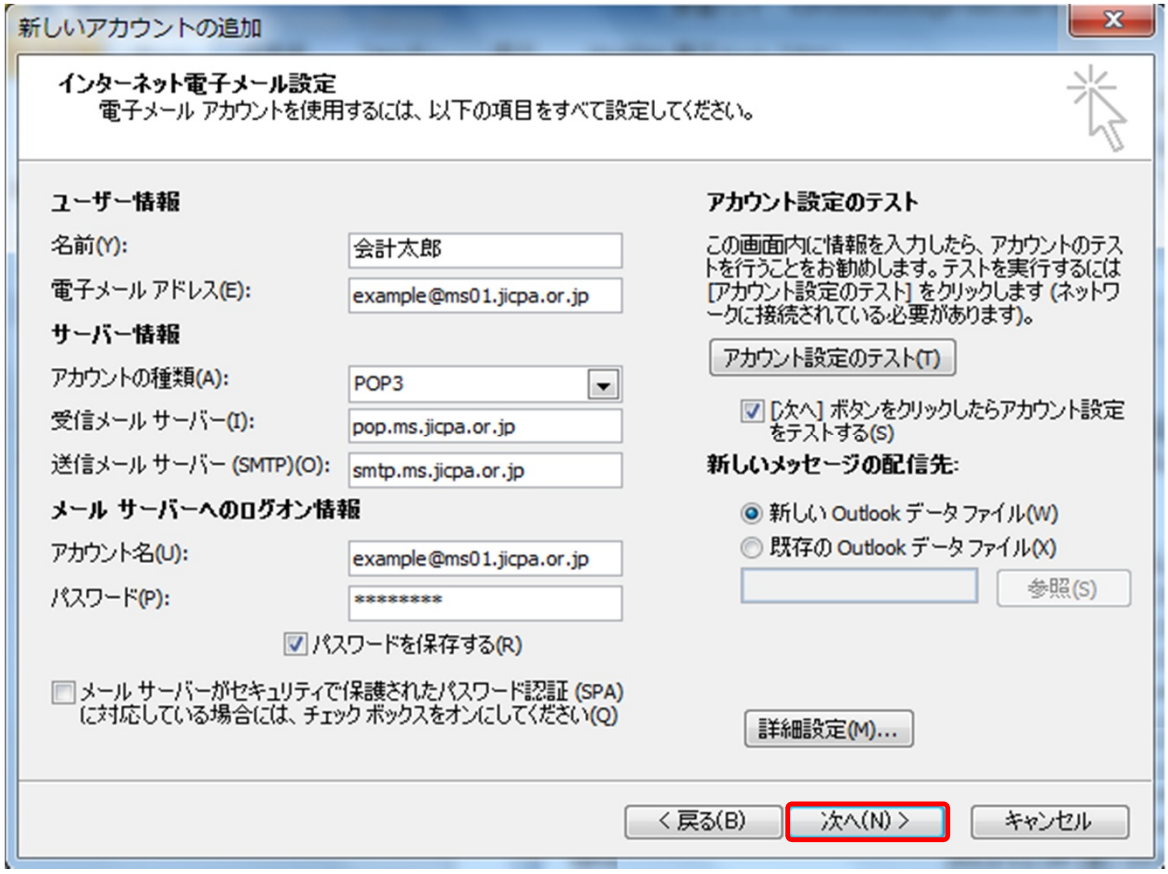
受信サーバー(POP3)	995
このサーバーは暗号化された接続(SSL)が必要	チェックを入れる
送信サーバー(SMTP)	465
使用する暗号化接続の種類	「SSL」を選択

配信

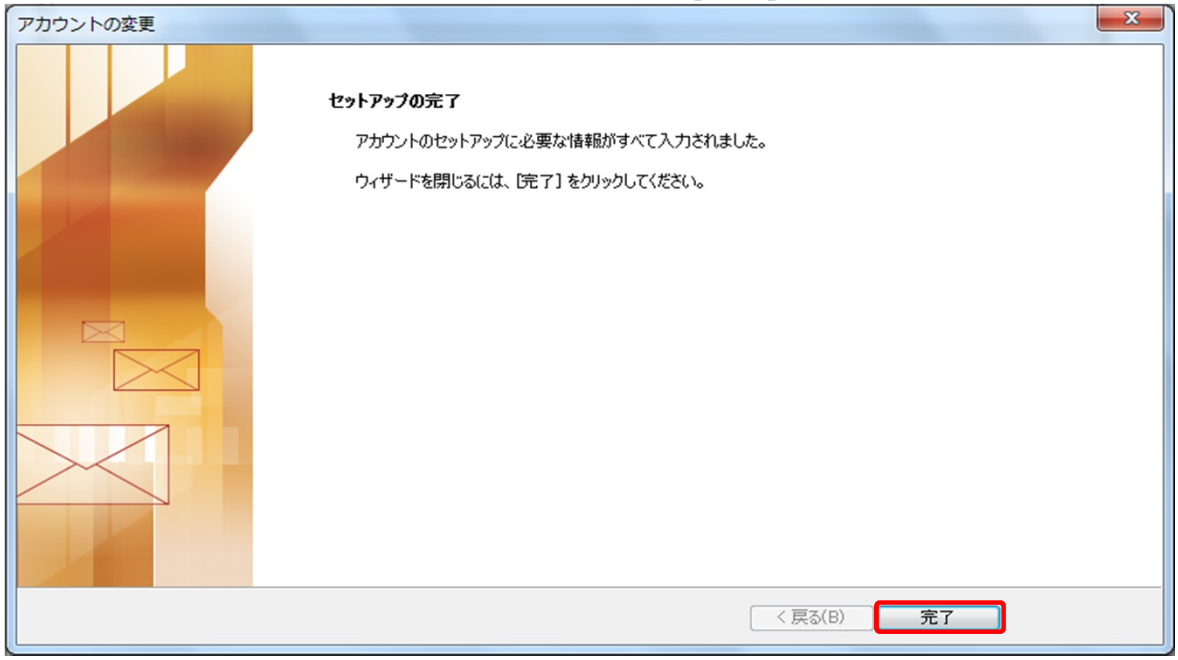
サーバーにメッセージのコピーを置く	チェックを外す

設定したら、[OK]をクリックします。

9.「インターネット電子メール設定」の画面に戻り、[次へ]をクリックします。



10.「セットアップの完了」の画面が表示されたら、[完了]をクリックします。



以上で、アカウントの設定は完了です。